

総務省／JSSEC／明治安田生命／日産／リクルート／ドコモ
2016年変貌する働き方・政策と先進5事例
 ～モバイル機器の導入・活用方法とセキュリティ対策～

日 時 2016年6月22日(水) 午後1時～5時
 会 場 ソラシティカンファレンスセンター 東京都千代田区神田駿河台4-6

【開催趣旨】

出生率低下と高齢化の進行により労働人口が減少し、持続的な経済成長が危機に瀕しております。この労働人口の減少を解決するには、働き方を革新すること、「生産性の向上」「各自能力の最大化」が重要な課題の一つとなり、これらを解決する取組みの一環としてモバイル機器の活用が必要になるものと考えます。
 本セミナーでは、「生産性の向上」をキーワードに「特定の場所に縛られない柔軟性」と「即時業務対応性」という働き方をするために、IT、とりわけモバイル機器を具体的にどの様に活用していくべきかを考えます。
 各企業様での働き方の一助となれば幸いです。

◆対象◆ 一般企業、団体のCIO、セキュリティ管理責任者(CSO)、情報システム責任者

・主催者挨拶

【13:00～13:05】

I. テレワークの普及促進に向けた総務省の取組み

【13:05～13:50】

安倍政権において「一億総活躍社会の実現」、「女性の活躍推進」「地方創生」が掲げられ、施策の重点化が行われています。ICTを活用した柔軟な働き方であるテレワークは、性別や年齢、障害の有無、都市部か地方かに関わらず、様々な方の多様な生活スタイルに応じた働き方を可能にし、これらの重点政策に不可欠のものとなっています。一方、企業においては、テレワークの導入を含む働き方の見直しによる生産性向上等の効果が注目され始めています。本講演ではテレワークの現状と課題を概観するとともに、さらなる普及に向けた政府の取組みを紹介します。

1. テレワークをめぐる現状と課題
2. 地方創生とテレワーク
3. テレワーク推進に向けた政府の取組み

総務省 情報流通行政局 情報流通振興課 情報流通高度化推進室 室長 吉田 宏平 氏

II. モバイル導入事例から考えるワークスタイル変革

【13:50～14:30】

日本スマートフォンセキュリティ協会の参加メンバーのモバイル導入事例から、ワークスタイル変革を読み解く。モバイルでワークスタイル変革に成功した企業と失敗した企業の本質的な違いとは？ワークスタイルを変革するためのモバイル導入方法と、その情報資産の防御方法について解説いたします。

1. ワークスタイル変革に向けたモバイル活用の動向
2. 動向からみる今後のスマートデバイスセキュリティの考察
3. モバイル活用の成功・失敗の分かれ道(事例紹介)

一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会 利用部会 榊原 将司 氏

III. 働き方を変えた先進3社の事例

1. 明治安田生命:

【14:40～15:10】

当社では、2014年度からスタートした中期経営計画において「挑戦意欲あふれた仕事集団の構築」に向けて、職員個人のモチベーション向上や多様な働き方の推進を目指して働き方改革を進めております。本講演では、当社における働き方改革の背景や具体的な取組みと2015年より導入しておりますテレワークについて、導入時の工夫、テレワーク利用率向上のための取組みやテレワーク導入による効果等について紹介いたします。

明治安田生命保険相互会社 人事部 人事制度グループマネジャー 佐藤 光信 氏

2. 日産:

【15:10～15:40】

日産は働き方改革「Happy8」で生産性向上を推進しています。女性活躍推進を進める中で課題として浮かびあがったのが、長時間労働の是正と生産性のさらなる向上です。共働きや介護など、働く時間に制約のある社員は今後さらに増加することが予想されます。今から全社員が8時間労働を意識した働き方に変えていく必要があると考え、2015年に本活動を導入しました。在宅勤務制度も生産性向上に有効な手段の一つとして活用している様子をご紹介します。

日産自動車株式会社 ダイバーシティディベロップメントオフィス 室長 小林 千恵 氏

3. リクルート:

【15:40～16:10】

株式会社リクルートホールディングスは、2016年1月より、雇用形態にかかわらず全ての従業員を対象とした上限日数のないリモートワークを導入しました。働き方の選択肢を増やし、従業員一人ひとりの能力が最大限に発揮される環境を整え、外部との創発機会を拡大させることでイノベーションによる新しい価値の創造を目指しています。本講演では、制度導入の背景やプロセス、見えてきた課題、今後のビジョンについて紹介します。

株式会社リクルートホールディングス 働き方変革推進室 室長 林 宏昌 氏

IV. ドコモが考えるこれからのモバイルワークスタイル

【16:20～17:00】

近年デスクトップデバイスとモバイルデバイスを連携させるための様々な技術が登場しており、同一のアプリケーションで異なる利用シーンに応じてUI等を適合させることが可能となりつつあります。本講演では、こうした連携に関連するスマートデバイス、クラウド、アプリケーション等に関する新しい技術にふれ、新しいワークスタイル創出の可能性について紹介します。あわせて、こうした新しいワークスタイル実現に必要なセキュリティについて、認証、データ保護、デバイス制御などの観点から最新動向も紹介します。

1. デスクトップデバイスとモバイルデバイス連携の技術
 - ・スマートデバイス、クラウド、アプリケーション
2. 新たなワークスタイル実現に必要なセキュリティ
 - ・認証、データ保護、デバイス制御

株式会社NTTドコモ 法人事業本部 第一法人営業部 担当部長 上原 宏 氏

PROFILE 吉田 宏平(よしだ こうへい)氏

1994年 郵政省(現 総務省)入省。情報通信政策、特に携帯電話の新規参入や番号ポータビリティの導入、ならびに電気通信分野の競争促進に関する制度整備等に従事。2013年～15年に株式会社電通への出向(官民交流)を経て、現職において医療・健康・介護分野のICT化の推進とICTによる働き方改革を担当。

PROFILE 榎原 将司(さかきばら まさし)氏

1998年NTT入社。NTT東日本を経て、現在、NTTコミュニケーションズ ICTコンサルティング本部にて勤務。コミュニケーション・コラボレーション基盤コンサルタント。電子メール・企業SNS・UCを中心としたコミュニケーション・コラボレーション基盤に関して、海外を含む豊富な構築経験を活かした実践的なコンサルティングを数多く実施。

PROFILE 佐藤 光信(さとう みつのぶ)氏

1991年 現明治安田生命保険相互会社入社。2014年 人事部 人事制度グループマネージャー(現職)。テレワークをはじめとする各種人事制度の企画・立案等を推進。テレワークについては、初期段階から検討に携わっており、高いテレワークの利用率に向けてテレワークを利用しやすい職場環境等の整備を実施。自身もテレワークを活用し、ワーク・ライフ・バランスを実践。

PROFILE 小林 千恵(こばやし ちえ)氏

1991年入社。海外営業部門にて、メキシコ事業を担当。ルノーとアライアンスを締結した直後の2000年より3年間、南米進出プロジェクトに携わり、ブラジル事業立ち上げに従事。中南米カリブ地域の販売促進を担当を経て、2005年二人の子供を連れてブラジルの子会社へ出向し、事業計画・商品企画を担当。帰国し、グローバルセールス部門にてグローバル輸出企画に従事した後、2014年4月より現職。

PROFILE 林 宏昌(はやし ひろまさ)氏

2005年 リクルートに新卒入社。住宅領域「SUUMO」の新築マンション首都圏営業部に配属。2012年より、株式会社リクルートホールディングスにて社長秘書業務や経営企画室室長として中長期のグループ戦略立案などを担当。2015年より広報ブランド推進室室長および働き方変革プロジェクトのリーダーを務め、2016年4月より現職。

PROFILE 上原 宏(うえはら ひろし)氏

地方銀行 システム開発部門、Sier プロジェクトマネージャーを経て、1999年 NTTドコモ入社。研究開発本部、MM事業本部を経て、現在 法人事業本部 第一法人営業部 担当部長 農業プロジェクトリーダー 博士(経営学)。人工知能学会 ビジネスインフォマティクス研究会 専門委員 情報処理学会会員。

- 受講料 無 料 ※定員 100名、定員になり次第締切らせて頂きますので、お早めにお申し込み下さい。
- 対象 一般企業、団体のCIO、セキュリティ管理責任者(CSO)、情報システム責任者
- お申込方法 お申込フォームにご記入いただきFAXでお申込み下さい。
折り返し、受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をお送り致します。
お申込み後、5営業日以内にお手元が届かない場合は必ずご一報下さい。
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。

6月22日(水)		「2016年変貌する働き方・政策と先進5事例」		申込日	月	日
貴社名						
所在地	〒					
フリカノ氏名	フリカノ氏名			所属部署・役職		
TEL	()	-	FAX	()	-	
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。					
※複数名様お申込の場合は下記にご記入をお願いいたします						
フリカノ氏名	フリカノ氏名			所属部署・役職		
TEL	()	-	FAX	()	-	
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。					

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。 K

通信欄	
-----	--

<p>●E-mail アドレス登録受付&ご紹介キャンペーン実施中[図書カード(500円)を進呈いたします]</p> <p><input type="checkbox"/> セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。 ※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。 ※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい!ご紹介いただいた方には図書カード(500円)を進呈させていただきます。 ※上記お申込フォームに、ご郵送先(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職)をご記入下さい。</p>

■主催 公益財団法人原総合知的通信システム基金

■後援 総務省(予定) / アライアンス・フォーラム財団 ■協賛 株式会社 データコントロール

事務局(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 友泉西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850 / E-mail:info@ssk21.co.jp / URL:http://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。